



## よく寄せられる質問

---

- [機能情報の確認 \(1 ページ\)](#)
- [よく寄せられる質問 \(1 ページ\)](#)

### 機能情報の確認

ご使用のソフトウェアリリースでは、このモジュールで説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。最新の機能情報および警告については、使用するプラットフォームおよびソフトウェア リリースの **Bug Search Tool** およびリリース ノートを参照してください。このモジュールに記載されている機能の詳細を検索し、各機能がサポートされているリリースのリストを確認する場合は、このモジュールの最後にある機能情報の表を参照してください。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスします。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

### よく寄せられる質問

ここでは、Network Powered Lighting に関してよく寄せられる質問 (FAQ) をまとめています。

• **質問:**

「show coap stats」出力の「New Endpoint」は何を意味していますか。「New Endpoint」はいつ「Endpoint」に移行しますか。

**回答:**

新しいエンドポイントとは、エンドポイントが発見された (ディスカバリパケットが受信された) が、CoAP プロキシによってまだ登録されていないことを意味します。CoAP プロキシは、定期的に新しいエンドポイントを調べ、「/well-known/core」上で GET を送信して詳細を取得します。そして RSP は受信された時点で、「Endpoint」に移動されます。

• **質問:**

セキュリティ設定がないと「CoAP の開始」を実行できないのはなぜですか。

**回答：**

CoAPに関連するすべての設定が完了し、その後にそれが明示的に有効になるようにする必要があります。これによって、設定全体にわたる断続的に不安定な状態を回避できます。

**• 質問：**

「coap プロキシ」コンフィギュレーションモード「coap プロキシ<cr>」にドロップを強制する必要があるのはなぜですか。設定の完了後、スイッチプロンプトに戻るのに2度終了しなければなりません。これは非常に使いにくいと思います。

**回答：**

別の方法として、私たちが行っている各設定のプレフィックスとして「coap proxy」と入力する必要があります。coap プロキシに関するサブモード下のすべての設定を実行できるので、これはサブモードに入るのに最適なオプションです。

**• 質問：**

最初に coap プロセスを停止しないと、セキュリティやその他のパラメータを設定解除できないのはなぜですか。

**回答：**

CoAPに関連するすべての設定が完了し、その後にそれが明示的に有効になるようにする必要があります。これによって、CoAPが有効な場合に、ユーザがオンザフライで設定を行う可能性がある複雑性を回避して制御することもできます。

**• 質問：**

coap を停止したとき、CoAP プロセスに関連付けられたすべての設定が自動的に削除されません（またはデフォルトに戻ります）。CoAP はなぜ以前の設定を記憶しているのですか。これでは、ユーザはやり直すのが非常に難しいように思います。

**回答：**

システムは意図的にこのように設計されていて、これは予期された動作です。時々、最大エンドポイントの変更やプロキシの再起動など、軽微な変更だけを行いたい場合があります。これは、他のすべての設定はそのまま保持できるオプションです。これがないと、ユーザはすべてを一から設定し直す必要があります。

**• 質問：**

セキュリティ設定がどのように設定されているかはどのように確認できますか。

**回答：**

コマンド「show run」を使用してすべての設定を表示できます。

**• 質問：**

タイマー値はどのように調整できますか。

Example:  
Device#sho coap glo

```
Coap System Timer Values:  
Discovery : 120 sec  
Cache Exp : 5 sec  
Keep Alive : 120 sec  
Client DB : 5 sec  
Query Queue : 500 ms  
Ack delay : 500 ms  
Timeout : 5 sec  
Max Endpoints : 500  
Resource Disc Mode : POST
```

**回答 :**

タイマー値は固定で、現在のところ調整不可です。その理由は、システム間での不一致を避けるためです。

**• 質問:**

コマンド「list」および「endpoint」は何に使用するものですか。

**回答 :**

「list」コマンドは、複数の IP アドレスを設定し、それに名前を付ける作業をより簡単にするためのものです。その結果、複数の ip を表すために、単一の ip の代わりに名前を割り当てることができます。「endpoint」コマンドは、エンドポイントが自身をアドバタイズしない場合に、スタティック エンドポイントを設定するために使用されます。

**• 質問:**

「show」コマンドを使用してエンドポイントからポートへのマッピングを見つけるにはどうすればよいですか。

**回答 :**

それについては現時点でサポートされていません。しかし、他のコマンドを実行してそのデータを取得することができます。現在でも、「lldp neighbours」、「ip dhcp」、「power inlines」などの個々のコマンドを使用して、言及したすべての詳細を取得できます。



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。